

# 看護研究入門

責任者・コーディネーター	地域包括ケア講座 遠藤 太 教授		
担当講座・学科(分野)	地域包括ケア講座、共通基盤看護学講座		
対象学年	3	区分/単位数	講義/1単位
期間	前期		

## ・学修方針(講義概要等)

エビデンスに基づいた看護ケアを学ぶ上で必要となる看護研究論文を読むために必須な文献講読の基礎的能力を身に付け、併せて研究のプロセスを理解することを目的に看護研究の基礎を学ぶ。また、看護研究論文を実際読みこなすことで、研究目的とそれを明らかにする方法、さらに結果の解釈から考察を読み解き、看護研究の必要性と可能性について学びを深める。

## ・教育成果(アウトカム)

看護研究の目的と役割、ならびに研究倫理への洞察を深める。同時に、質的・量的研究の構成、文献検索技術、文献レビュー作成、基本的な統計分析スキルを身に付け、看護研究における批判的思考と分析能力を修得する。これらの知識とスキルは、将来の自立した研究活動のための重要な基盤となる。

### 【学位授与方針と当該授業科目との関連】

本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。

3	看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
4	看護職者として、さまざまな健康上の課題に気づき、課題に応じて、創造的に看護を実践できる基本的な知識と技術を身につける。

## ・到達目標(SBO)

1. 看護研究の役割・意義、研究倫理について理解できる
2. 看護研究の種類を理解できる
3. 文献検索の方法を習得し看護研究論文を講読することができる
4. 看護研究における代表的な研究的手法について理解できる

## ・授業日程

### 【講義】

会場：マルチメディア教室

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
4/9 火 1限	<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 看護研究の目的、意義、役割               <ol style="list-style-type: none"> <li>① 看護研究が患者ケアの質を向上させる方法</li> <li>② 研究によるエビデンスベースプラクティス(EBP)の推進</li> </ol>               ・看護研究の基本的な目的と役割について理解できる             </li> <li>2. 研究疑問(リサーチクエスション)とは               <ol style="list-style-type: none"> <li>① 看護現場で遭遇する問題からリサーチクエスションを導き出す方法</li> <li>② 研究疑問(リサーチクエスション)設定の重要性</li> </ol>               ・看護課題から有効なリサーチクエスションを作成する基本的な方法を説明できる             </li> </ol> <p>【関連するSBO】1            【事前学修：60分】関心ある医療に関するニュース・トピックス、実習中に気になったことや疑問等を研究ノートにまとめる            【事後学修：120分】具体的なリサーチクエスションを「1つ」考え、なぜその疑問が浮かんだのか、その疑問をどのようにすれば、解決できるのかを考え研究ノートにまとめる</p>	地域包括ケア講座 遠藤 太 教授
4/15 月 4限	<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 看護研究の倫理的問題               <ol style="list-style-type: none"> <li>① 研究倫理の基本原則(被験者の権利保護、情報の機密性等)</li> <li>② 看護研究における倫理審査の重要性</li> </ol> </li> <li>2. 研究デザインの種類と特徴               <ol style="list-style-type: none"> <li>① 質的研究と量的研究の違い</li> <li>② 各デザインの選択基準と具体例</li> </ol>               ・看護研究における倫理的考慮事項について理解できる                ・質的研究と量的研究の基本的な特徴と適用方法を列挙できる             </li> </ol> <p>【関連するSBO】1、2、4            【事前学修：120分】看護研究のための倫理指針(国際看護師協会：日本看護協会訳)「2. 研究の健全性」を読み、&lt;研究のデータの捏造や改ざん&gt;が6つの原則のうち、「真実」の原則にどのように反するのかを考え研究ノートに記述する            【事後学修：120分】研究倫理のケーススタディ(事例集)を読み、事例の倫理的問題や正しい対応について、考え研究ノートに記述する</p>	地域包括ケア講座 遠藤 太 教授

<p>4/23 火 3限</p>	<p>【授業内容】看護研究で用いられる基本的な統計的手法の理解  ①記述統計：平均、中央値、モード、標準偏差など  ②推測統計：t検定、カイニ乗検定、相関分析など  ③データの視覚化：グラフや表の見方と作成方法  ・看護研究でよく用いられる統計的手法の基本を理解できる  【関連するSBO】2, 3, 4  【事前学修：60分】指定図書の「初学者にもできる統計的手法を使った分析はどうやるの？, p98-104」を読み、要約する(A4用紙1枚)  【事後学修：120分】  ・簡単なデータを用いて基本的な統計的分析(例:t検定)を行い、その結果を解釈する(課題用紙1枚)  ・自身の関心がある看護研究テーマに合わせて、どの統計的手法が適切かを考え、その理由を説明する(A4用紙1枚)</p>	<p>地域包括ケア講座 野里 同 准教授</p>
<p>4/26 金 3限</p>	<p>【授業内容】量的研究論文の基本構成の理解  ①はじめに：研究の目的、背景、仮説の紹介  ②方法：研究デザイン、参加者の選定基準、データ収集方法、統計分析方法  ③結果：数値データの結果、表やグラフによる結果の提示  ④考察：研究結果の解釈、研究の限界、意義  ⑤結論：研究の要約、実践や理論への応用  ・量的研究論文の基本構成と各部分の目的・役割を理解できる  【関連するSBO】2, 3, 4  【事前学修：60分】指定図書の「2 量的研究とその研究デザインはこう使おう, p61-71」を読み、要約する(A4用紙1枚)  【事後学修：120分】以下の論文を読み、「データ収集法、データ分析法、結論の要約」を記述する  「小山円他,看護系大学1年生の睡眠や眠けの掲示的变化と特徴,日本看護科学学会誌,Vol43,2023,pp372-378.」</p>	<p>地域包括ケア講座 野里 同 准教授</p>
<p>5/17 金 4限</p>	<p>【授業内容】  1. 質的研究論文の基本構成  ①はじめに：研究の目的と背景の紹介  ②方法：どのようにデータを集めるか(インタビューや観察など)  ③結果：集めたデータから分かったこと  ④考察：研究結果が何を意味するかの解説  ⑤結論：研究の要点のまとめ  ・質的研究論文の基本構成と各部分の目的・役割を理解できる  2. 質的研究論文の読み方  ①どの部分が重要か、どう読むかの基本的なポイント  ②研究がどのように看護実践に役立つかの考察  ・簡単な質的研究論文を読み、重要なポイントを把握できる  【関連するSBO】2, 3, 4  【事前学修：120分】指定図書の「3 質的研究とその研究デザインはこう使おう,p111-122」を読み、研究ノートに要約する  【事後学修：120分】以下の論文を読み、「臨床研究を効果的に実施するためには、どのような支援や対策が必要となるか」を考え、研究ノートに記述する  「井上知美他,看護研究における臨床看護師が抱える困難,兵庫県立大学看護学部・地域ケア開発研究所紀要,Vol21,2014,pp23-34.」</p>	<p>共通基盤看護学講座 伊藤 奈央 准教授</p>
<p>5/27 月 2限</p>	<p>【授業内容】  1. 文献検索の方法  ①看護研究における主要なデータベースの紹介(医中誌を中心に、PubMed、CINAHLなど)  ②キーワードの選定と論文検索のテクニック  ・看護研究に関連する文献を効率的に検索する方法を理解できる  2. 看護論文の読み方  ①クリティークとは  ②クリティークの視点(評価確認項目)  ・クリティークの目的とその方法を説明できる  【関連するSBO】3  【事前学修：120分】  ・以下の検索語を使用して、インターネットを使用して文献検索を行い、関連する論文を2本以上選出する「検索語：虐待、看護、学術」論文記載方法：「著者名,論文名,誌名,出版年,巻数,号数,p.始め-終わり.」  ・選出した論文のうち1本を選び、その内容を要約する。  【事後学修：120分】授業で学んだ内容を基に、事前学修で検索した論文の簡単なクリティークを行い、研究ノートに記述する</p>	<p>共通基盤看護学講座 伊藤 奈央 准教授</p>

5/31 金 4限	<p>【授業内容】論文の構成と内容のクリティーク</p> <p>①論文の構成と評価の視点</p> <p>②研究の方法、結果、考察の批判的分析(クリティーク)</p> <p>・選定した論文の構成と内容をクリティークし、その質を評価できる</p> <p>【事前学修120分】</p> <p>・論文検索のための準備:自分の関心があるテーマに関連するキーワードを考える(研究ノートに記載)</p> <p>・キーワードをもとに論文検索を行い、関心のあるテーマに関連する「質的研究論文」を1本選定し、コピーする</p> <p>【事後学修120分】授業の内容を振り返り、自身のクリティークに修正を加えて、研究ノートに記入する</p>	<p>地域包括ケア講座</p> <p>遠藤 太 教授</p> <p>野里 同 准教授</p> <p>伊藤 奈央 准教授</p>
6/3 月 4限	<p>【授業内容】論文の構成と内容のクリティーク</p> <p>①論文の構成と評価の視点</p> <p>②研究の方法、結果、考察の批判的分析(クリティーク)</p> <p>・選定した論文の構成と内容をクリティークし、その質を評価できる</p> <p>【事前学修120分】</p> <p>・論文検索のための準備:自分の関心があるテーマに関連するキーワードを考える(研究ノートに記載)</p> <p>・キーワードを基に論文検索を行い、関心のあるテーマに関連する「量的研究論文」を1本選定し、コピーする</p> <p>【事後学修120分】授業の内容を振り返り、自身のクリティークに修正を加えること(A4用紙1～2枚)</p>	<p>地域包括ケア講座</p> <p>遠藤 太 教授</p> <p>野里 同 准教授</p> <p>伊藤 奈央 准教授</p>

・教科書・参考書等

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	かんたん看護研究 改訂第2版	桂敏樹・星野明子	南江堂	2020
推	文献レビューのきほん-看護研究・看護実践の質を高める	大木秀一	医歯薬出版	2016

・成績評価方法

<p>【総括的評価】</p> <p>授業内で作成された成果物(①4/9:研究疑問(リサーチクエスト)+②4/15:倫理的検討と研究デザイン+③5/31:個人クリティーク+④6/3:個人クリティーク)+各授業の事前学修レポート(全8回分)+事後学修レポート(全8回分)=20成果物を評価対象とする。(各5点×20点=100点):非常に優秀5点～不十分1点、未提出0点)</p> <p>【形成的評価】</p> <p>授業各回の最後に、知識確認のための小テストを実施することで理解度を確認し、フィードバックする。</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

・特記事項・その他

<p>【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】</p> <p>授業内で作成された成果物および研究ノートは、最終授業終了時に提出を求める</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】</p> <p>看護師(別表3):統合分野 看護の統合と実践</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ	1	講義用資料投影